

# 腹腔鏡下胆のう摘出術 を受けられる 様へ

日付	術当日		翌日	2～3日目	4日目～退院	退院後の生活について
	外来にて	術前日				
達成目標	・手術を理解し、同意している		・傷の痛みが軽く過ごすことができる ・血圧、脈、体温などが安定している	・痛みが軽く、トイレ歩行や食事が開始できる	・痛みが軽く、病棟内の生活に支障がない ・シャワー浴が出来る ・退院後の生活に不安がない	退院後、以下の事柄に注意して無理のない生活を心掛けましょう  【食事】 ・暴飲暴食を避けましょう ・規則正しい食生活を送りましょう  ＜食べ過ぎに注意する食品＞ ① 脂肪の多いもの （脂身の多い肉類、ナッツ類、洋菓子） ② コレステロールの多いもの （卵、イカ、タコ、えび、貝、カニ） ③ 刺激の多いもの （アルコール、コーヒー、香辛料）  術後2週間は、以上のことに気をつけましょう  【運動】 ・術後1週間位は、激しい運動は避けましょう  【入浴】 ・制限はありません
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>心電図</li> <li>採血</li> <li>検尿</li> <li>胃カメラ</li> <li>レントゲン(胸、お腹の写真)</li> <li>心エコー(必要時)</li> </ul> などがあります 			<ul style="list-style-type: none"> <li>採血(朝6時頃)</li> <li>必要時、レントゲン(胸とお腹の写真)があります</li> </ul>		
処置	手術の為に準備を行います <ul style="list-style-type: none"> <li>体重・身長測定</li> <li>必要時、体の毛をそります</li> <li>おへそをきれいにします</li> <li>爪を切って下さい</li> <li>マニキュアをおとして下さい</li> <li>ジェルネイルをおとして下さい</li> <li>弾性ストッキングの準備の為、ふくらはぎの測定をします</li> </ul> 	手術の為に準備を行います <ul style="list-style-type: none"> <li>起床後、洗面を行って下さい</li> <li>ヒゲをそります</li> <li>お化粧はしないで下さい</li> <li>ヘアピン・アクセサリーを外して下さい</li> <li>長髪の方は二つ分けで結びます</li> <li>コンタクトを外して下さい</li> <li>入れ歯の方は外して下さい</li> <li>手術用の病衣に着がえます</li> <li>弾性ストッキングをはきます</li> <li>必要時、洗腸をします</li> <li>手術室で麻酔後に鼻の管、尿の管を入れます</li> </ul>	術後約2時間酸素をします 術後約2時間で、吐き気がなければ鼻の管を抜きます 痛みが強い方は、痛み止めを使います 腹腔鏡の手術創に透明のフィルム(被覆材)が貼ってあります	起床後、尿の管を抜きます	おへそのテープをはがします	
点滴		 <ul style="list-style-type: none"> <li>左手に点滴をします</li> <li>手術室に入る前に麻酔を効きやすくする注射を腕にします</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点滴2～3本と抗生物質の点滴をします</li> </ul>	点滴の本数、期間は体調や症状によって変わります		
内服	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬によっては、服用できない場合がありますので、普段飲まれているお薬(常用薬)をお知らせ下さい</li> </ul>	おなかの中を空にする為に、夕食後(19時頃)下剤2錠服用します	お持ちの常用薬で医師の許可のある薬のみ、朝の分として朝6時に服用して下さい 水分は、水かお茶になります	手持ちの常用薬は、医師の許可の後、服用して下さい 希望時、痛みどめは内服でお渡しします		<b>☆退院おめでとうございます</b> ☆入院費の計算が終わるまでお部屋でお待ちください  ☆次の様な症状が認められた場合は、速やかにご連絡下さい 腹痛、発熱、悪寒、嘔気 等 <b>(医) 佐田病院</b> <b>TEL 781-6381</b>
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>高血圧や糖尿病等がある方は、それぞれ治療食になります</li> </ul>	お食事はお部屋にお持ちします 夜9時以降、飲んだり食べたり出来ません	飲んだり食べたり出来ません 	場合によっては、夕方より水分の許可が出る事もあります	朝はお粥から始まります 徐々に食形態が上がっていく予定です 治療食の方は栄養士より栄養指導があります(日時は要相談です)	状況によって、6階のレストランへ上がって食事をさせていただきます
安静	<ul style="list-style-type: none"> <li>制限はありません</li> <li>外出・外泊は、許可が必要です</li> </ul>		麻酔が醒めてから寝返りしましょう 	尿の管を抜いたら歩行できます(初めて歩かれる時は、看護師を呼んでください)	徐々に、行動範囲を広げていきましょう	
清潔		おへそをきれいにした後にシャワー浴をします シャワーは、10～18時の間にご使用下さい		看護師が蒸しタオルで体を拭きます	シャワー浴できます(管が入っている人は、抜いた翌日よりシャワー浴ができます)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師により手術についての説明後、同意書の記入をしていただきます</li> <li>禁煙しましょう</li> </ul> 	手術に必要なものを準備してください	診断書が必要な方は、早目にお申し出下さい  ご家族は手術前までにご来院ください	お腹に管が入る場合があります  歩けるようになったら弾性ストッキングを脱ぎます	状態が落ちついたら、退院可能です  医師と相談して退院日を決めましょう	